

➤ 人流を考慮したイベント時のごみ箱配置の比較

眞子 詩歩（福岡女子大学 国際文理学部）

地域で行われるイベントには多数の出店が集まるが、利用客によって発生するごみの量も多く散乱ごみ問題が発生している。本発表ではごみ箱の配置により散乱ごみの量を削減することを目的とする。そこで先行研究「市民公園におけるごみ箱の配置条件による散乱ごみの増減（張 2002）」を参考に、ごみ箱配置場所を(1)利用客が必ず通過する場所、(2)利用客が長時間滞在する場所、(3)空間に均等配置、の3パターン設定する。各パターンにおける散乱ごみの量を比較することで、最も散乱ごみの量が削減できる適切なごみ箱配置を考える。